

2021年度 長野県立大学 開設講習一覧

(A) 必修領域

講習番号	講習の名称	対象者	講習の概要	担当講師	時間数	評価方法	開講日	受講料	定員
A01	教育の最新事情	幼稚園教諭 栄養教諭	教育の最新事情について、近年の学校や子どもをめぐる状況を踏まえながら、教育学及び心理学の最新の成果、並びに最近の教育改革の動向について解説する。具体的には、国の教育政策や世界の教育の動向、教員の子ども親・教育親についての省察、子どもの発達に関する最新の知見、子どもの生活の変化を踏まえた課題、について講義する。	木山 徹哉(健康発達学部教授) 荒井 聡史(健康発達学部教授) 前田 泰弘(健康発達学部教授) 加藤 孝士(健康発達学准教授)	6時間	筆記試験	令和3年11月6日(土)	6,000円	60人

(B) 必修領域

講習番号	講習の名称	対象者	講習の概要	担当講師	時間数	評価方法	開講日	受講料	定員
B01	【選択必修】保育の場で求められる保護者支援とは	幼稚園教諭	近年、子どもを取り巻く環境は多くの難しさを抱えている。そのような中、現在保育現場では子どもの保育のみならず、家庭との連携・協働が強く求められている。しかし一方で、保育者（幼稚園教諭）と保護者の間で信頼関係を構築することが困難なケースも多く存在する。こうした現代的課題を踏まえ本講義では、今、保育現場に求められる家庭支援の意義を押しさえるとともに、より具体的に保育者（幼稚園教諭）と保護者の良好な関係性の構築に寄与する要因や、保護者支援を効果的に行うためのアプローチのあり方を考察していく。	中山 智哉（健康発達学部こども学科准教授） 金山 美和子（健康発達学部こども学科准教授）	6時間	筆記試験	令和3年10月3日（日）	6,000円	40人

(C) 選択領域

講習番号	講習の名称	対象者	講習の概要	担当講師	時間数	評価方法	開講日	受講料	定員
C01	子どもとの劇活動をどう楽しくするか	幼稚園教諭	子どもとの劇活動をどう楽しくするかをテーマに、体験的な学びの機会を提供します。第1部では、劇表現・コミュニケーションをテーマとした参加者自身が声や身体を使ウォームアップ活動を行います。第2部では、劇遊びに焦点を当て実践映像の視聴も交えて、グループでの模擬的な展開を行います。	山本 直樹(健康発達学部准教授)	6時間	筆記試験	令和3年9月25日(土)	6,000円	30人
C02	領域「言葉」の基本的考え方と保育者の表現方法	幼稚園教諭	本講習では、領域「言葉」の改訂の基本的な考え方や、ことばを獲得していく道筋とつまづきなどを確認しながら、いくつかの課題に取り組む中で、専門職としての言葉に対する感覚や言葉で表現する方法について検討していきます。講習の後半では、ICTを活用した保育教材の作成方法について学ぶとともに、実際に作成し発表も行います(初心者でも取り組める内容です)。	渡邊 望(健康発達学部准教授)	6時間	筆記試験	令和3年11月13日(土)	6,000円	20人
C03	自分で考えさせる子どもを育てる	幼稚園教諭	本講座では、自分で考えさせる子どもをどのようにして育てるかについて考えていきます。そのための効果的な方法の一つが、「子どもの哲学」です。まずは子どもが考え話すとはどういうことかを考えます。その上で「子どもの哲学」の方法を紹介し、実際に「子どもの哲学」を体験しながら、教師同士、教師と保護者の間のコミュニケーション場面への応用も視野に入れつつ、自分で考えさせる子どもをどのようにして育てるか検討していきます。	寺川 直樹(健康発達学部・助教)	6時間	筆記試験	令和3年11月13日(土)	6,000円	15人
C04	乳幼児期の発達と生活・遊び・活動	幼稚園教諭	近年では発達の捉え方に変化がみられ、保育の内容や方法も工夫されるようになってきています。この講習では、①乳幼児期の発達をどのように捉えるか、②生活や遊び、活動を通して、どのような経験や内容が求められるのか、③保育者の役割について考えます。具体的に実技や演習を交えて進めます。	太田 光洋(健康発達学部こども学科・教授)	6時間	筆記試験	令和3年11月7日(日)	6,000円	50人
C05	コードワーク・音の絵本づくり	幼稚園教諭	講習の前半は基本的な記譜法など、今さら人には聞きにくい楽譜の書き方やルールを振り返りながら、基礎的なコードワーク、移調まで実践を行う。 後半は絵本の場面に合った音楽や効果音を創作する実践を行う。音や音楽を伴うことで絵本の世界が立体的に変化し、子どもたちの想像力を育む活動を体験する。	大南 匠(健康発達学部こども学科教授) 安氏 洋子(健康発達学部こども学科准教授)	6時間	筆記試験	令和3年10月2日(土)	6,000円	20人
C06	環境と表現:人・モノとの関わりを考える	幼稚園教諭	幼児教育は環境を通して実践されます。本講習では、保育内容「環境」と「表現(身体)」を専門とする複数講師が担当し、人的・物的環境と、子どもの表現としての遊びや生活について体験やグループワークを通して改めて考えます。前半は、環境の中でもとりわけ野外(自然)に注目し、それを幼児教育に取り入れる意義を理解します。後半は、人的環境である“からだ”に注目し、表現や関わりにおけるからだの役割について理解を広げます。	小笠原 明子(健康発達学部こども学科講師) 白澤 舞(健康発達学部こども学科講師)	6時間	筆記試験	令和3年11月14日(日)	6,000円	20人

(C) 選択領域

講習番号	講習の名称	対象者	講習の概要	担当講師	時間数	評価方法	開講日	受講料	定員
C07	【選択】行動変容技法の基礎:行動分析学を学ぶ	幼稚園教諭	本講習では、アメリカの心理学者スキナー (Skinner, B. F. 1904-1990) を創始者とする行動分析学 (Behavior Analysis) の理論と技法を学ぶ。行動分析学は学習心理学の一体系であるが、その理論と技法を学ぶことで、幼児と保育者の行動を客観的に観察できる目を養うとともに、これまでの保育・幼児教育に欠けていた視点を身につけることができる。	藤田 勉 (健康発達学部こども学科教授、埼玉工業大学大学院人間社会研究科非常勤講師、放送大学非常勤講師)	6時間	筆記試験	令和3年9月11日(土)	7,000円	20人
C08	いまさら聞けない!? 描画材の基礎知識	幼稚園教諭	「クレヨンとクレパスって同じじゃないの?」、「ポスターカラーとアクリル絵の具の違いはなに?」、「ガラスに描ける描画材があるの?」。こどもの造形表現を支える描画材の特性について、意外と知らないことが多いのではないだろうか。本講習では、すでに一般化している描画材の基礎知識や、新たに開発されたこども向けの描画材の特性について、講義と活動をとおして学んでいきます。	宮城 正作 (健康発達学部こども学科講師)	6時間	筆記試験	令和3年9月11日(土)	6,000円	36人
C09	幼稚園・幼保連携型認定こども園における食育～子どもの未来を育てるために～	幼稚園教諭	幼稚園・幼保連携型認定こども園における食育を実施するために、栄養に関する基礎知識をはじめ、給食の献立作成や衛生管理、食物アレルギーの対応などをはじめ、具体的な食育の実践方法などについて、講義、グループワーク、体験活動を通して広く学修する。グループワークでは、講義内容を踏まえてテーマに沿った食育を検討し、食育を実践する力を養う。体験活動では、正しい手洗いの方法 (衛生管理など) を身に付ける。さらに、食物アレルギー対応食品の試食を通して、食物アレルギーに対する理解を深める。	笠原 賀子 (健康発達学部食健康学科教授) 川島 由起子 (健康発達学部食健康学科教授) 上延 麻耶 (健康発達学部食健康学科講師) 新保 みさ (健康発達学部食健康学科助教)	6時間	筆記試験	令和3年10月30日(土)	6,000円	20人
C10	コーチングを活用した個別的な相談指導の方法	栄養教諭	栄養教諭の関わる児童生徒への個別的な相談指導において、子どもや保護者の気持ちにより添ったきめ細かな指導を心がけることは、非常に重要である。そこで、本講義 (演習含む) では、コーチングの手法を活用して基礎的な理論について学びを深めるとともに、ロールプレイを多用して、カウンセリングマインドを身につけ、コミュニケーション能力を高めることを目的とする。	笠原 賀子 (健康発達学部学部長・教授)	6時間	筆記試験	令和3年9月25日(土)	6,000円	20人